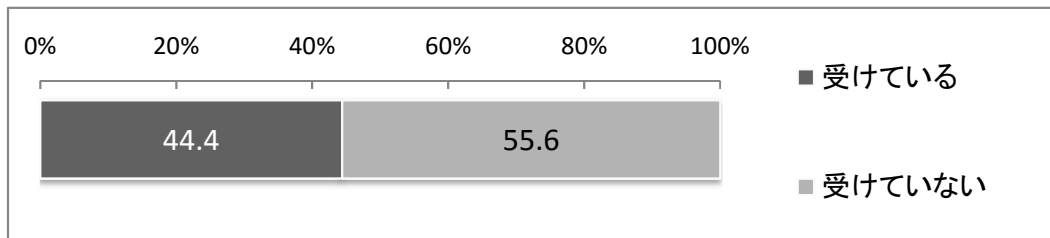


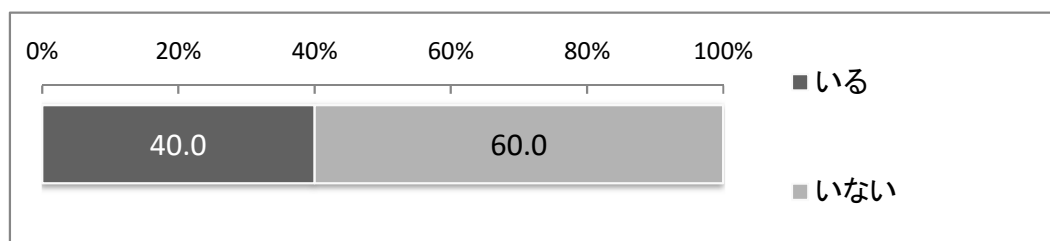
医療に関する県民意識調査 集計結果

Q1 現在、同じ病気やけがのために、3ヶ月以上にわたり、定期的に医療機関を受診していますか。あてはまるもの1つをお選びください。

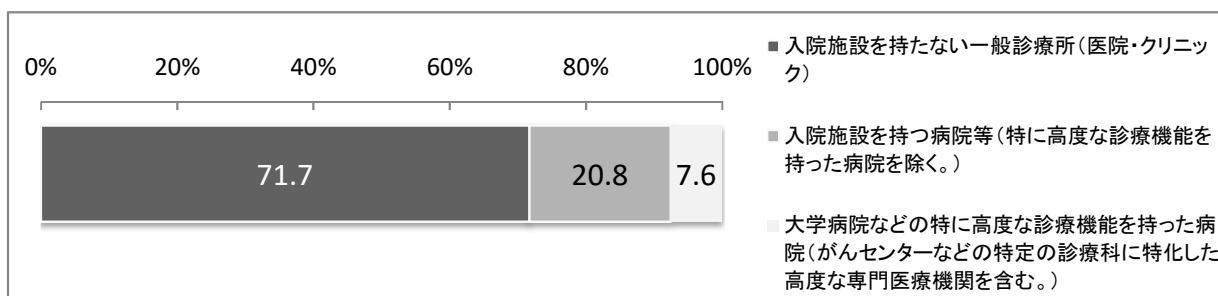


■ かかりつけ医についてお伺いします。

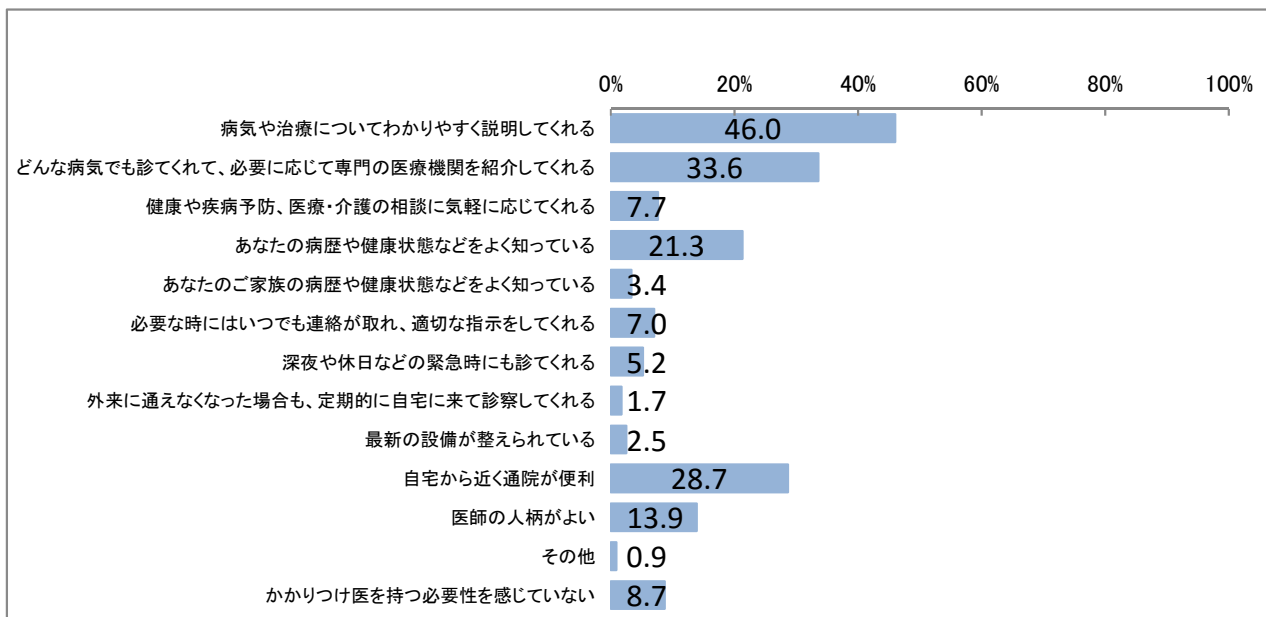
Q2 あなたには、日常的な体調不良やけがへの対応、健康に関するアドバイスなどを行ってくれる医師（かかりつけ医）がいますか。あてはまるもの1つをお選びください。



Q3 (Q2で「いる」と回答した方にお伺いします)
かかりつけ医の医療機関の種類について、あてはまるもの1つをお選びください。

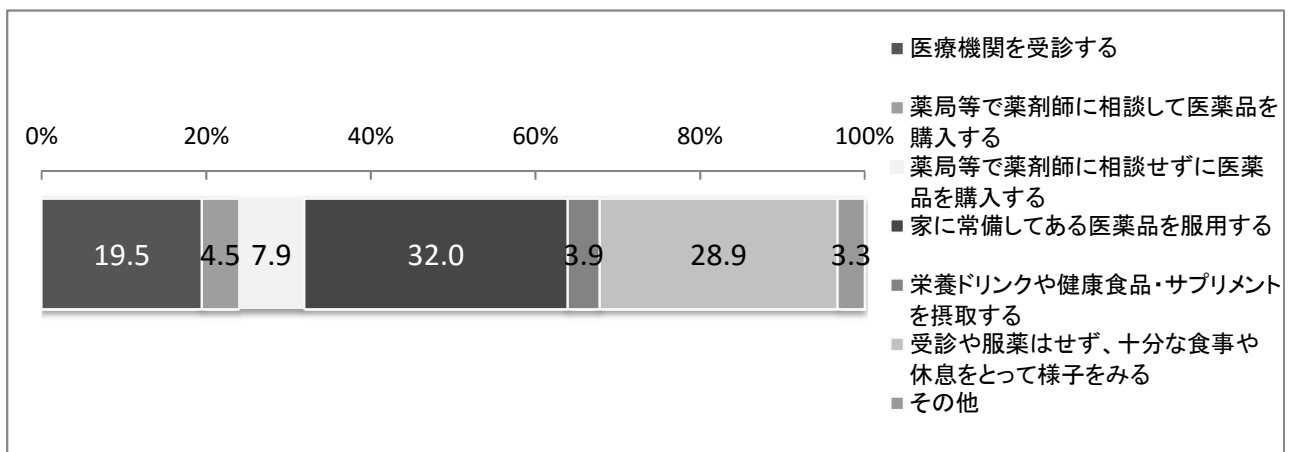


Q4 かかりつけ医に期待することについて、あなたが特に重視するものを2つまでお選びください。（2つまで）

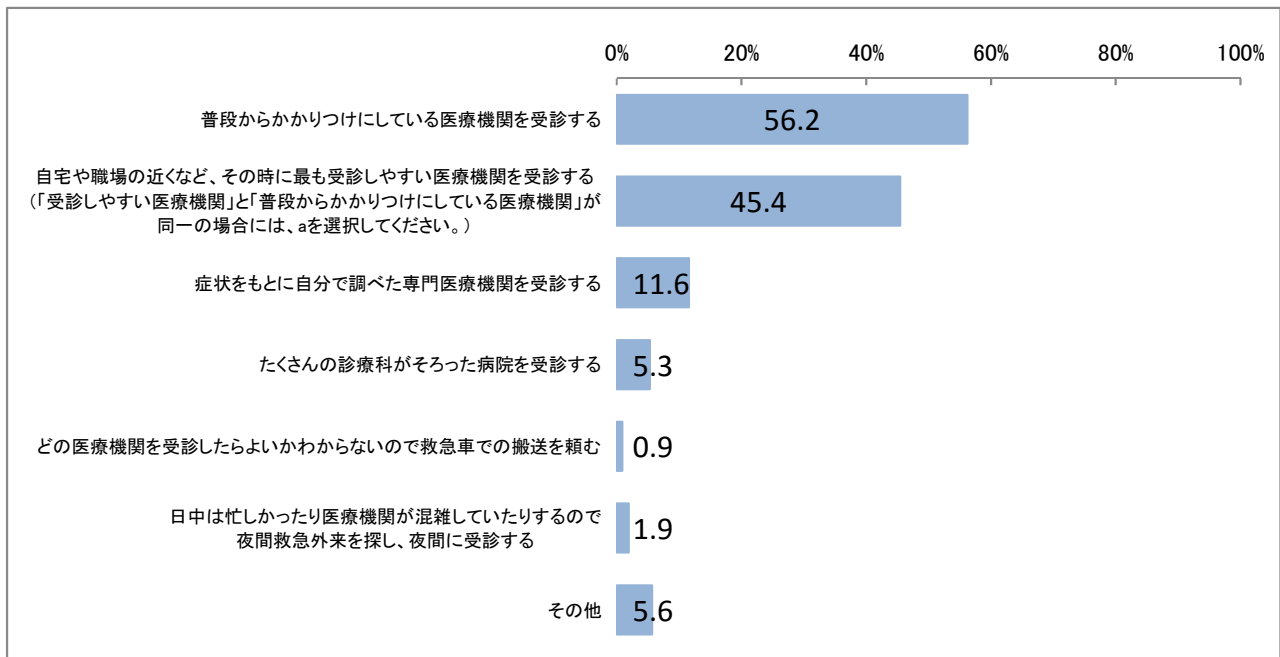


■あなたが医療機関を選ぶ時の行動についてお伺いします。

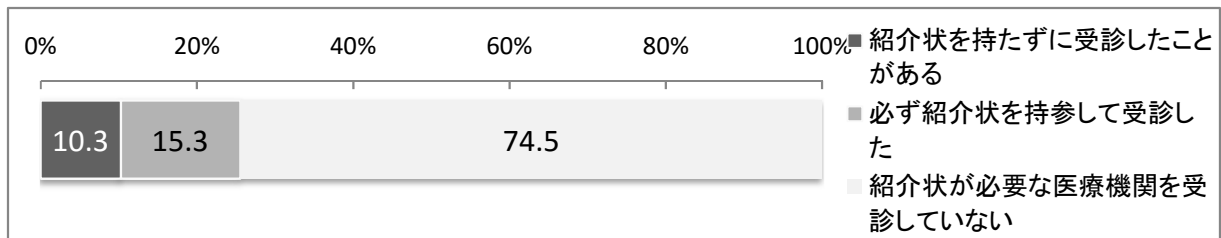
Q5 かぜの引き始め等の軽度の体調不良の際、あなたはどのように対処することが多いですか。最も頻度が高いもの1つをお選びください。



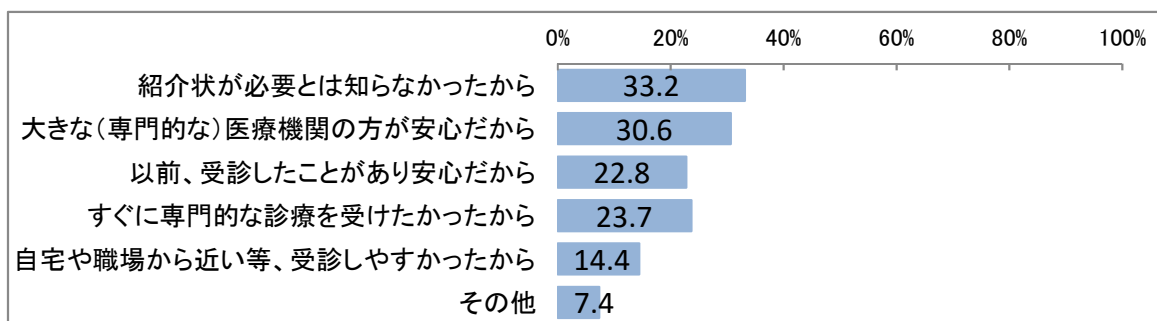
Q6 平日のお昼過ぎに体調不良を覚え、当日中に医療機関を受診したほうがよさそうだ、と考えたとします（自分一人で医療機関を受診できる程度の体調不良とします）。あなたは、受診先の医療機関をどのように選びたいと思いますか。あてはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）



Q7 あなたは、過去1年以内に「原則として紹介状が必要」とされている医療機関を紹介状を持たずに初診で受診したことがありますか。あてはまるもの1つをお選びください。

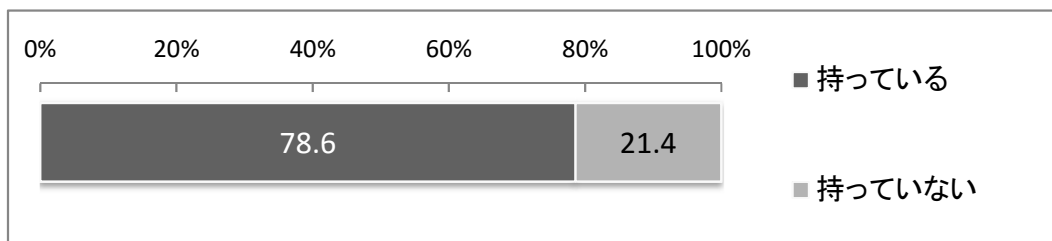


Q8 （Q7で「紹介状を持たずに受診したことがある」を選択した方にお伺いします）紹介状を持たずに受診した理由について、あてはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）



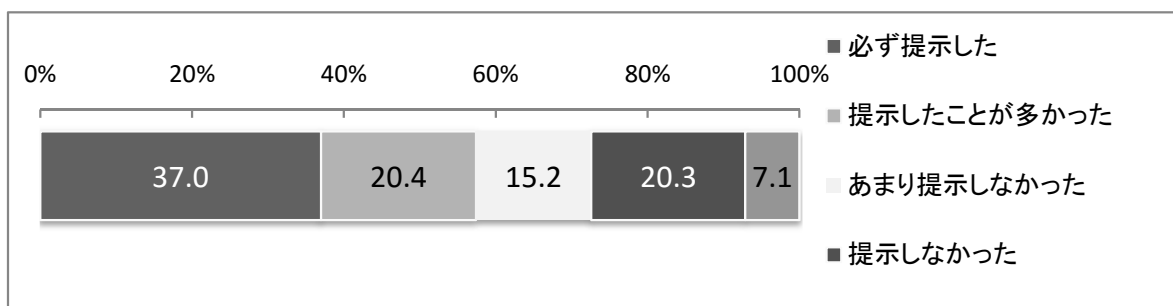
■ 「お薬手帳」について、お伺いします。

Q9 あなたは「お薬手帳」を持っていますか。あてはまるもの1つをお選びください。



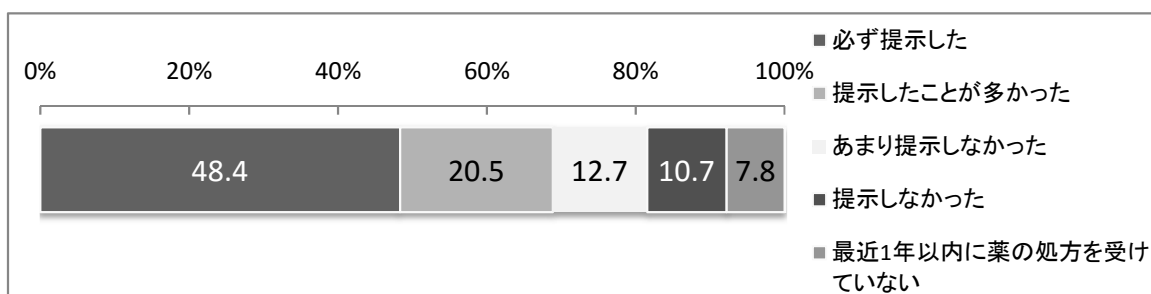
Q10 (Q9で「持っている」と回答した方にお伺いします)

最近1年以内に、医療機関を受診した際、医師や看護師等に対して「お薬手帳」を提示しましたか。最もあてはまるもの1つをお選びください。

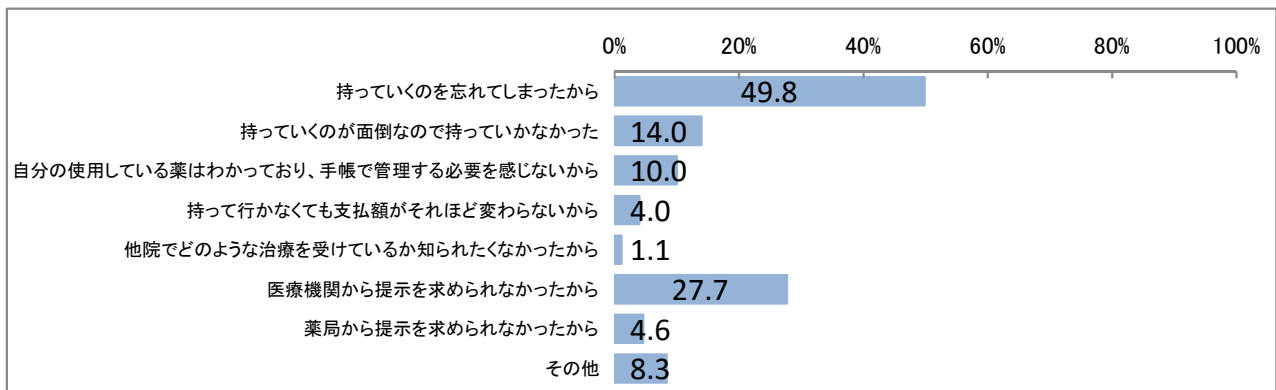


Q11 (Q9で「持っている」と回答した方にお伺いします)

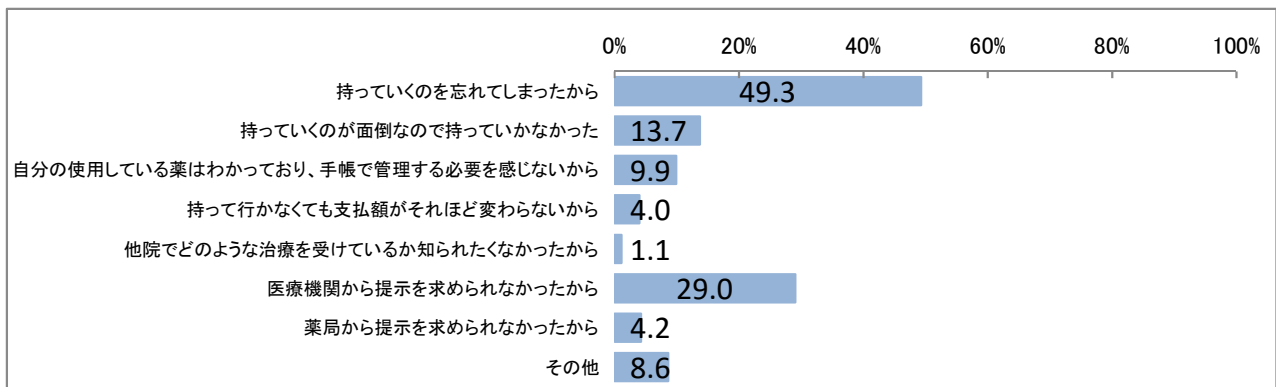
最近1年以内に、医療機関で処方された薬を医療機関や薬局で受け取る際に、あなたは「お薬手帳」を提示しましたか。最もあてはまるもの1つをお選びください。



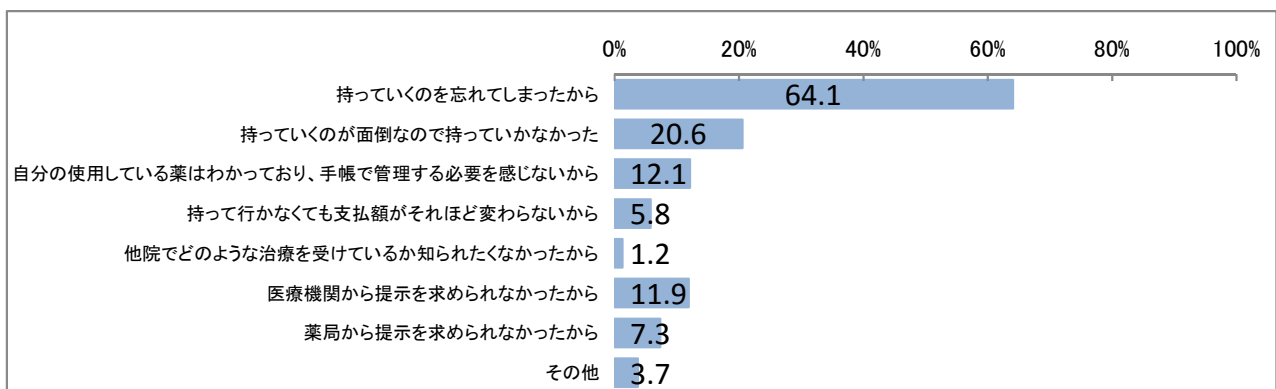
Q12 (Q10及びQ11のいずれか又はその両方で、「あまり提示しなかった」又は「提示しなかった」と回答した方にお伺いします)
その理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。(いくつでも)



※Q10 (医療機関での提示) で「あまり提示しなかった」又は「提示しなかった」と回答した人に限定した場合



※Q11 (薬局での提示) で「あまり提示しなかった」又は「提示しなかった」と回答した人に限定した場合



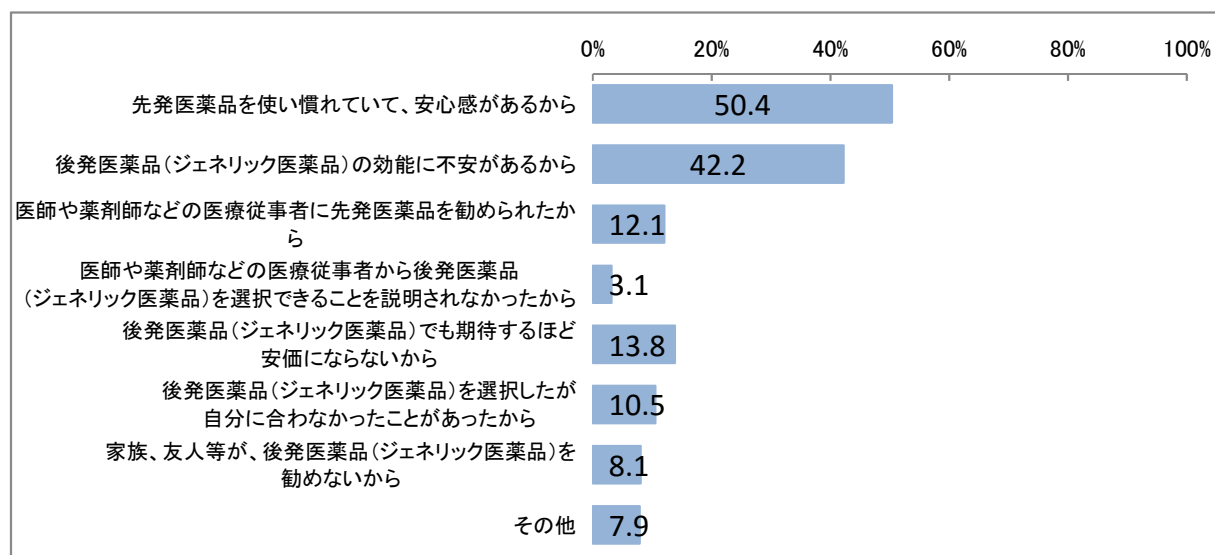
■後発医薬品（ジェネリック医薬品）についてお伺いします。

Q13 あなたは後発医薬品（ジェネリック医薬品）を選択しますか。あてはまるもの1つをお選びください。



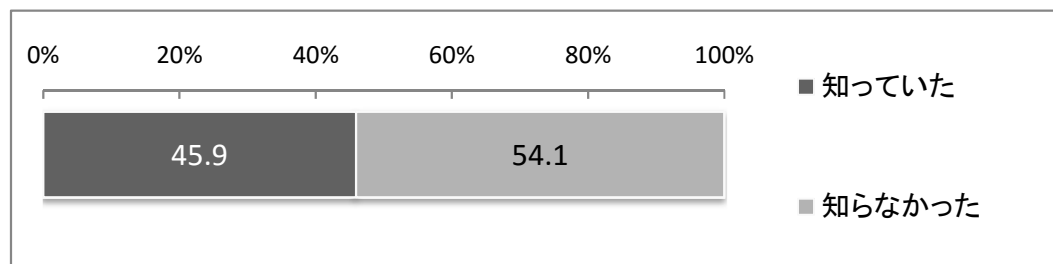
Q14 (Q13で「選択しない」を選択した方にお伺いします)

後発医薬品（ジェネリック医薬品）を選択しない理由は何ですか。あてはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）

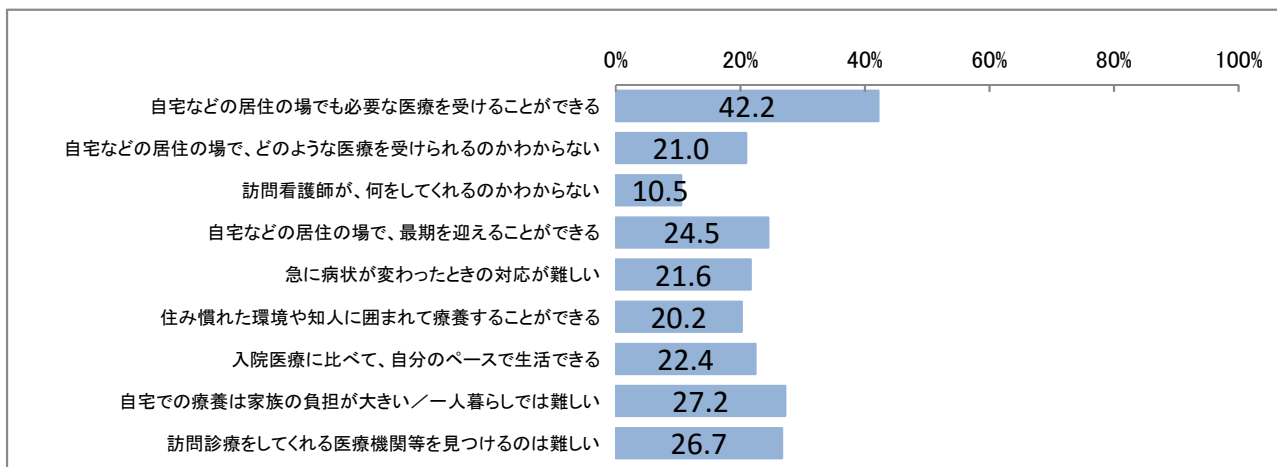


■入院医療と在宅医療についてお伺いします。

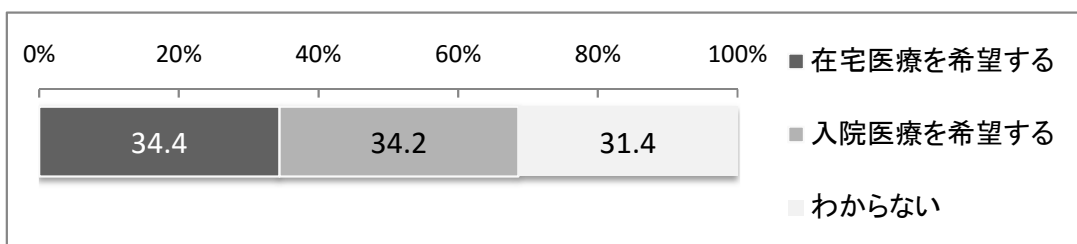
Q15 入院医療では、それぞれの患者の状況に応じて、入院する病院や病棟を変える場合があります。（例えば、手術の前後は「急性期病院」に入院し、一定期間が経過して主にリハビリを行う場合は「回復期病院」に転院するなど）。このことについて、あなたは知っていましたか。あてはまるもの1つをお選びください。



Q16 自宅などの居住の場に、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、理学療法士（リハビリ）等の医療関係者が訪問して行う医療のことを「在宅医療」といいます。在宅医療を受けることについて、どのようなイメージをお持ちですか。ご自身のイメージに近い項目を3つまで選択してください。（3つまで）

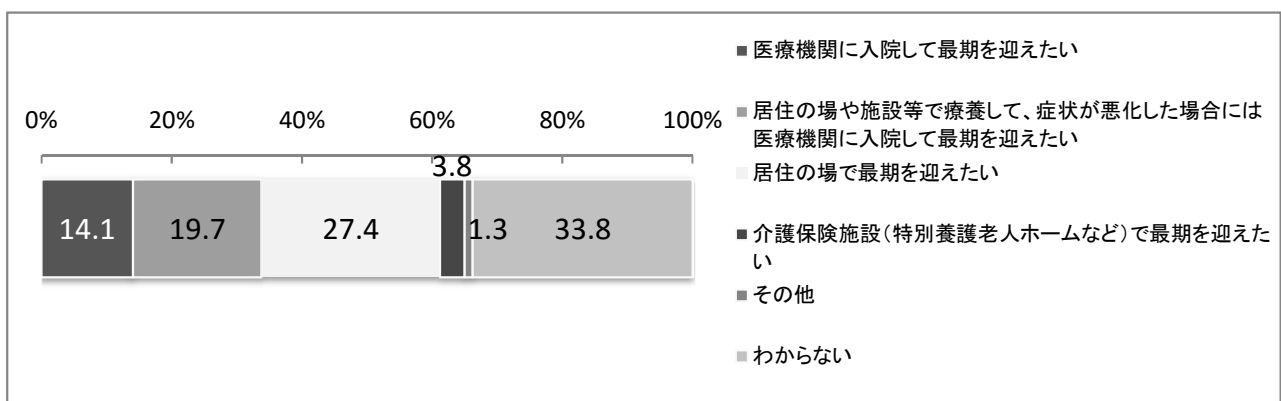


Q17 仮に、あなたが、病気で長期（1年以上）にわたる治療・療養が必要になったとします。医師からは、あなたの希望で、「在宅医療」、「入院治療」のいずれでも対応できると言われました。こうした場合、あなたは、どちらでの治療・療養を希望しますか。最もあてはまるもの1つをお選びください。（家族の負担や、バリアフリーなど自宅の環境整備等への不安については考えず、あなたご自身の率直な希望についてお答えください。）

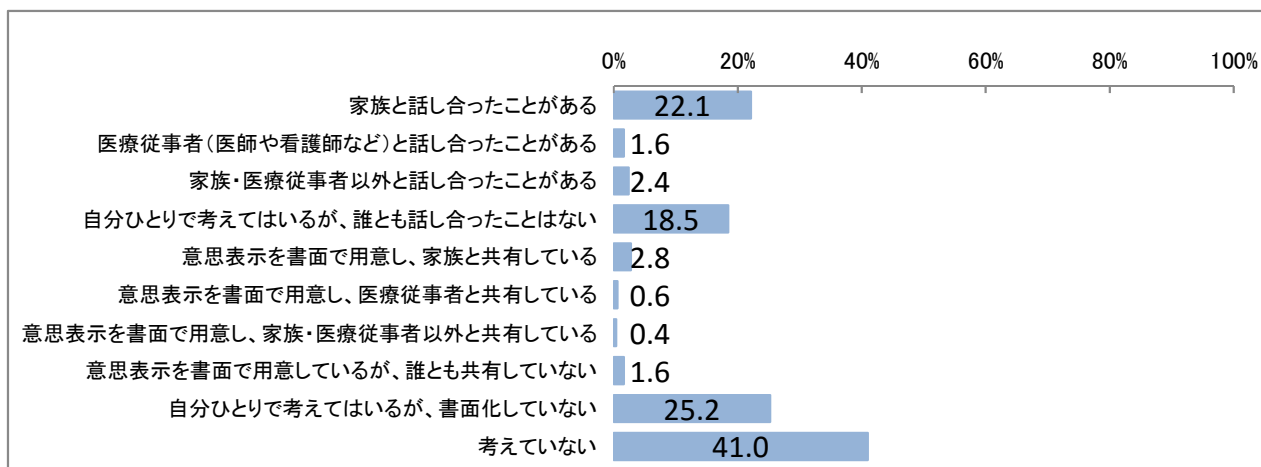


■ 人生の最終段階における医療についてお伺いします。

Q18 あなたは将来、自分が最期を迎える場所として、医療機関（病院や診療所）と、居住の場（自宅やサービス付き高齢者向け住宅など）、介護保険施設（特別養護老人ホームなど）のどこを希望しますか、現時点のお考えに最もあてはまるもの1つをお選びください。



Q19 あなたは、人生の最終段階における医療（治る見込みがない病気にかかった場合に、生活の質が下がったとしても、延命を目的とする治療を受けたいかどうかなど）について、ご家族や医師・看護師などの医療従事者と話し合ったり、書面で意思表示したりしていますか。あてはまるものすべてをお選びください。（いくつでも）



■アレルギー疾患についてお伺いします。

Q20 あなたは現在、アレルギー疾患（気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー結膜炎、花粉症、食物アレルギー等）を持っていますか。また、持っている場合には、この1年間、あなたはどのように対応していましたか。あなたの状況に最も近いもの1つを選択してください。（複数を組み合わせてアレルギー疾患に対応している場合は、最も重視した（している）対応を選択してください。）

